

京都大学生物生産環境学系
(大学院地球環境学 資源循環学 陸域生態系管理論分野)
(大学院農学研究科 地域環境科学専攻 生産生態科学講座 土壌学分野)
(両任) 教授 募集

令和 7 年 7 月 11 日

職 種	教授
募集人員	1 名
所属	京都大学生物生産環境学系
勤務場所	大学院地球環境学 資源循環学 陸域生態系管理論分野：京都市左京区吉田本町 京都大学吉田キャンパス内 (https://www.ges.kyoto-u.ac.jp) 大学院農学研究科 地域環境科学専攻 生産生態科学講座 土壌学分野：京都市左京区北白川追分町 京都大学北部キャンパス内 (https://www.est.kais.kyoto-u.ac.jp) (変更の範囲) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	大学院地球環境学 資源循環学 陸域生態系管理論分野、農学研究科地域環境科学専攻、農学部資源生物科学科における研究・教育・運営に関わる業務 (変更の範囲) 京都大学の業務 (教育・研究・運営)
専門分野	土壌学など
希望人材	土壌学やそれに関連する分野ですぐれた研究業績を有し、当該分野の研究を最先端の知見と手法を用いて国際的に推進・展開できる方。また、両任教授として国内外から進学してくる学生の教育・研究指導に熱意と責任をもって携わり、さらに学内業務等にも積極的に取り組むことができる方。
担当授業科目	地球環境学 資源循環学 陸域生態系管理論分野、農学研究科、農学部等で下記の授業科目等を担当する。 (1) 地球環境学 資源循環学 陸域生態系管理論分野：土壌学特論Ⅰ、土壌学特論Ⅱ、地球資源・生態系管理論 (分担)、地球環境学 資源循環学 陸域生態系管理論分野における演習科目 等 (2) 農学研究科：土壌学特論、土壌学演習、土壌学専攻実験 等 (3) 農学部：土壌学、資源生物科学概論 A (分担)、農学概論Ⅱ (分担)、植物生産科学 (分担)、資源生物科学科における演習科目、実験科目 等 その他、全学共通科目 ILAS セミナー等の提供をお願いすることがあります。
応募資格	(1) 博士の学位を有する者 (2) 上記の専門分野に関して、国際的水準の優れた業績を有する者 (3) 大学・研究科・専攻・学科などの組織運営に必要な能力を有し、協調的に参画できる者 (4) 上記の担当授業科目を担当する能力と意欲のある者
勤務形態	専門業務型裁量労働制 (週 38 時間 45 分相当、1 日 7 時間 45 分相当) 休日：土・日曜日、祝日、年末年始および創立記念日
給与・手当等	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
任期	なし
着任時期	令和 8 年 4 月 1 日 (水) 以降のできるだけ早い時期
試用期間	あり (6 か月)
応募方法および必要書類	下記の書類を提出してください (ただし、印刷された正本 1 部に加え、同じ内容の pdf ファイルを収録した CD あるいは USB メモリ等の電子媒体も提出する事)。 (1) 履歴書：写真貼付、連絡先 (住所・電話番号・電子メールアドレスを含む)、学歴 (高等学校卒業以降)、職歴、研究歴、学会活動等社会活動歴、資格、賞罰等を記載のもの (2) 研究業績目録：原著論文 (査読の有無を明記)、国際会議報告論文、著書、総説・論考等、その他に分類したもの (3) 代表論文・著書 10 編以内 (コピー可、なお、「著書」は表紙・目次・奥付け・裏表紙をスキャンしたものとする) (4) これまでの研究教育活動の概要 (2,000 字程度、A4 判にて作成) (5) 採用された場合の今後の研究及び教育に関する展望と抱負 (2,000 字程度、A4 判にて作成) (6) 過去 10 年間における競争的資金の獲得状況

	(7) 応募者について参考意見を伺える方（2名）（氏名、所属・役職、連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）を明記のこと） なお、応募書類等は返却いたしません。
応募締め切り	令和7年9月22日（月）必着
選考方法	提出書類に基づいて選考し、必要に応じて応募者への面接を実施します。なお、その際の旅費は応募者の自己負担となります。面接の詳細は対象者に別途連絡します。
応募書類提出先・問い合わせ先	〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学大学院地球環境学堂 総務掛人事担当 気付 宛 陸域生態系管理論・土壌学分野教員選考委員会 応募書類は、「陸域生態系管理論・土壌学分野 教授応募書類在中」と朱書の上、簡易書留郵便にて郵送下さい。また、問い合わせは封書または電子メールに限らせていただきます。 電子メールアドレス: tikyukankyouinsenkou@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp（*を@に変えてください）
その他	提出書類は、採用審査のみに使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。 京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待しております。子育て支援のさまざまな制度を設けており、出産・育児期間中の業績については、休業期間の前後と等しい業績をあげたものとみなしますので、当該期間がある場合は履歴書に記載してください。 なお、男女共同参画推進施策の情報として下記を参照ください。 https://www.ges.kyoto-u.ac.jp/introduction/respecting-diversity/ さらに、本学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（男女雇用機会均等法）」第8条の規定に基づき、選考において評価が同等である場合は、女性を優先して採用します。